

【利用状況】

1. 利用者及び研究目的

- | | |
|-------------|------------------------------------------------------------|
| 4 / 18 ~ 19 | 金沢大学理学部
矢島孝昭教授 他 3 名
「九十九湾周辺の海産生物調査」 |
| 4 / 26 | 金沢大学大学院自然科学研究科
筒井英人
「九十九湾周辺の野外調査」 |
| 6 / 5 ~ 9 | 金沢大学理学部生物学科
舟本冴子
「キクメイシモドキの生態調査」 |
| 7 / 13 ~ 25 | 金沢大学理学部生物学科
舟本冴子 他 1 名
「九十九湾周辺の潮間帯生物
に関する課題研究」 |
| 7 / 15 ~ 16 | 東京大学大学院理学系研究科
飯島 実 他 2 名
「実験動物採集」 |
| 9 / 8 ~ 9 | 金沢大学大学院自然科学研究科
ホアン・カルロス・ロペス
「能登半島北部の海岸の岩石
・地質の調査」 |
| 9 / 25 ~ 29 | 日本大学法学部
峯岸秀雄講師
「海産小型渦虫類の分類及び
間隙動物群の調査」 |

-
- | | |
|--------------|---------------------------------------------------------------------------|
| 10 / 1 ~ 3 | 富山大学人文学部
中井精一助教授 他 20 名
「能登半島における海洋生物に
関する自然及び社会環境調査」 |
| 10 / 13 ~ 14 | 内浦町立小木中学校
坂口浩二教諭 他 18 名
中学生向けプロジェクト
「生物の理解：身近な魚の形態・
生理・遺伝子まで」 |
| 10 / 31 | のと海洋ふれあいセンター
坂井恵一普及課長 他 1 名
「ミサキギボシムシの共同研究」 |
| 11 / 19 ~ 26 | 金沢大学大学院自然科学研究科
ホアン・カルロス・ロペス
「能登半島北部の海岸の岩石・
地質の調査」 |
| 12 / 1 ~ 2 | 石川県立飯田高等学校
谷内口孝治教諭 他 5 名
「平成 13 年度公開講座」 |
| 12 / 19 ~ 20 | 富山大学人文学部
中井精一助教授 他 16 名
「能登半島における海洋生物
に関する社会、自然環境的研究」 |
| 1 / 8 | のと海洋ふれあいセンター
坂井恵一普及課長
「ミサキギボシムシの共同研究」 |
-

-
- | | |
|---------|--------------------------------------------------------|
| 3/25~29 | 日本大学法学部
峯岸秀雄講師
「海産小型渦虫類の分類及び
間隙動物群の調査」 |
| 3/27~28 | (財)金沢子ども科学財団
清水 弘 他 26 名
「わくわく実験教室：遺伝子と
海の動物」 |
| 3/27~29 | 北海道大学大学院
鈴木範男教授
「研究打ち合わせ」 |

2. 臨海実習等

- | | |
|---------|----------------------------------------------------|
| 7/10~12 | 富山県立砺波高等学校
北嶋秀也教諭 他 41 名
「ウニの初期発生の研究、磯の生物調査」 |
| 7/26~31 | 富山大学理学部
小松美英子教授 他 29 名「臨海実験」 |
| 8/8~10 | 金沢大学医学部
長井雅子教授 他 36 名「生命科学実験」 |
| 8/27~30 | 金沢大学教育学部
矢倉公隆教授 他 12 名「生物学野外実習」 |
| 9/4~6 | 金沢大学理学部
矢島孝昭教授 他 25 名「生物学実習」 |
| 9/11~13 | 富山大学理学部
黒田英世教授 他 16 名「臨海実習」 |
-

3. 利用者数及び船舶使用状況

平成13年度臨海実験所利用者数（延べ人数2,550人の内訳）

(月)	研究者		学生	
	学内	学外	学内	学外
4	4	-	67	-
5	-	-	124	-
6	-	-	125	-
7	-	18	150	297
8	10	6	396	171
9	3	8	197	48
10	-	7	124	94
11	-	-	128	-
12	-	14	148	32
1	-	-	124	-
2	-	-	100	-
3	-	8	93	54
合計	17	61	1,776	696

平成13年度臨海実験所船舶使用回数

(月)	あおさぎ	くろさぎ
4	1	4
5	3	4
6	2	3
7	2	5
8	3	5
9	4	1
10	2	4
11	4	4
12	2	2
1	2	5
2	2	3
3	4	3
合計	31	43